

お客様第一の業務運営における取組事例

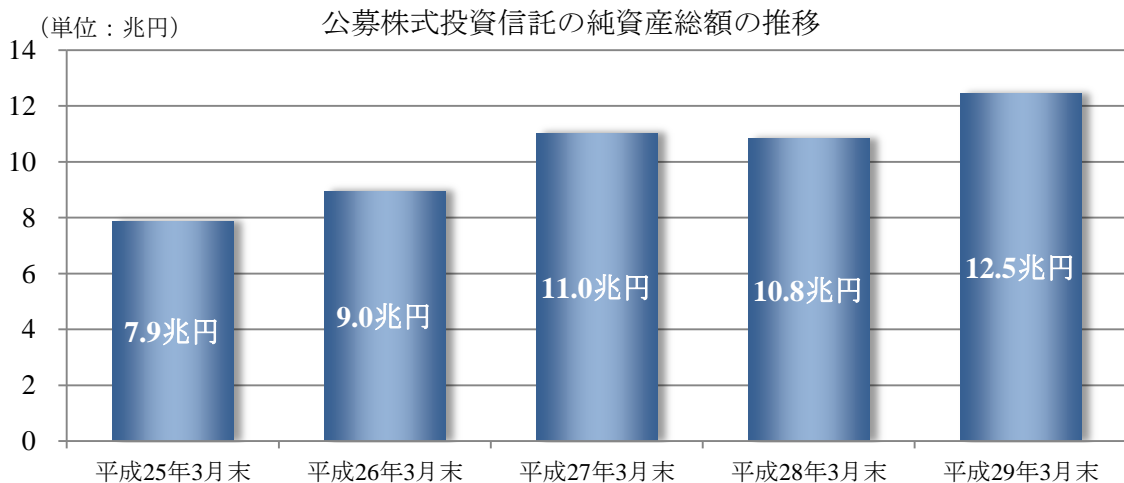
(平成 28 年度)

平成 29 年 6 月 8 日

大和証券投資信託委託株式会社

当社は、お客様に最も信頼され、選ばれる資産運用会社をめざし、お客様の利益を第一に考えた業務運営を行っています。

お客様からのご期待を賜り、当社は、株式投資信託等で幅広い商品ラインナップをそろえ、投資信託ビジネスにおいてわが国でトップクラスの規模の資産をお預かりするに至っております。



平成 28 年度における取組みや成果についてご紹介いたします。

1. お客様の利益を追求する運用、金融商品・サービスの提供

- ▶ 組織的運用体制の強化のため、部組織や運用チームを再編するとともに、ファンドマネージャー・アナリストの報酬・業績評価体系を変更しました。
- ▶ クウォンツ運用・リサーチ（高度な数学的手法を用いた運用・リサーチ）の体制強化のため、ファンドマネージャー・アナリストの登用・育成制度の拡充等を行いました。

- ▶ 成蹊大学理工学研究所との共同研究により、企業の決算短信やプレスリリース等のウェブ上に流れる膨大な文書から企業価値に影響を与える文章を AI (人工知能) で選別・要約する技術を開発し、運用業務において活用しています。
- ▶ ウェブサイトにおいて、ロボ・アドバイザー機能 (「ファンドロイド」)、資産分散シミュレーション機能、ドルコスト平均法シミュレーション機能を新設しました。
- ▶ 上記のほか、高度な専門的知識・技術を有する人材を育成・確保し、その能力の向上に努めています。当社において、公益社団法人日本証券アナリスト協会の証券アナリスト資格の保有者数は、平成 28 年度末で 297 名 (前年度比 9 名増加) です。
- ▶ また、良質な運用実績を追求するため、様々な取組みを継続的に行っています。その成果として、「R & I ファンド大賞 2017」において、2 本のファンドが最優秀ファンド賞を、6 本のファンドが優秀ファンド賞を受賞しました。

2. お客様の投資をサポートする情報提供

- ▶ ファンドマネージャーならではの情報提供を強化するため、プロダクトマネージャーを運用本部に配置しました。当社が行う運用についてお客様に深く理解していただき、共感していただけるよう、運用哲学や運用の特色について個性的な情報をお送りしています。
- ▶ 新たに企画・開発する公募投資信託商品の全てにおいて、投資信託説明書 (交付目論見書) に「大和投資信託からのメッセージ」を掲載することとしました。商品化の趣旨を説明するとともに、当該投資信託商品への投資が適すると想定するお客様のタイプ (投資目的、リスク許容度等) についてお伝えしています。
- ▶ 当社が運用する ETF シリーズを認知していただくため、セミナーやイベント、インターネット等の場で様々な情報をお伝えする際の案内役として、「Mr. ETF」 (ミスターイーティーエフ) を新キャラクターとして採用しました。



- ▶ 投資リスク等の重要な情報についてお客様に十分注意していただくため、投資信託説明書 (交付目論見書) において、ピクトグラム (視覚記号) を表示することとしました。

- ▶ 当社のコールセンターやウェブサイトアクセスしやすくするため、投資信託説明書（交付目論見書）の表紙に QR コードやアイコンを表示することとしました。
- ▶ 上記のほか、動画コンテンツの拡充等、情報提供の向上に取り組んでいます。平成 28 年度には、ウェブサイトにおいて 1,222 件（前年度比 125 件増加）のレポート及び動画（法定開示書面を除きます。）を配信しました。

3. お客様に安心して投資していただくための業務運営基盤の確立

- ▶ 利益相反の発生の可能性について厳格に把握し、利益相反の可能性がある場合には利益相反を適切に管理するために、「利益相反管理方針」を策定し、その概要を公表しました。
- ▶ スチュワードシップ活動（投資先企業への議決権行使、建設的な対話等）におけるガバナンス強化及び利益相反管理の一層の充実のために、「スチュワードシップ監督委員会」を設置しました。

- ・ 「R & I ファンド大賞」は、株式会社格付投資情報センター（R & I）等が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につき R & I 等が保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は R & I 等に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。
- ・ QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

以上